

教科名	家庭	科目名	家庭総合	履修クラス	2年全クラス	
				担当者	渡辺真理子・相馬みえ子 飯田沙織	
使用教科書	出会う・かかわる・行動する 「家庭総合」・教育図書			履修単位数	1	
副教材等	白い絵本・シェフエプロンセット					

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
家庭経営の立場から、基礎的な知識と技術を総合的・体験的に習得させ、将来を見すえた家庭生活の向上を図る能力を育てる。また、地域の一員として暮らす望ましいあり方を見据え、人との関わりを大切できる人の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>ワークシートの記入内容</li> <li>製作品の完成度</li> <li>授業の取り組み</li> <li>夏休みの課題</li> <li>欠席と遅刻</li> </ul> 以上総合的に評価する。

年間授業計画			
月	予定時数	単元	学習内容・学習活動
4	中間考査まで 6	・ライフステージ ・家族	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の将来をみつめる</li> <li>家族についての社会変化 ライフスタイルと家族 家事労働と職業労働</li> </ul> 民法と民法改正の動き
5			
6	期末考査まで 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の生活</li> <li>保育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の生活を知る 高齢者の生活 心身の特徴と介護 高齢者を支える仕組み</li> <li>子どもの環境をみつめる 子どもの心身の発達と環境 子どもの生活と生活習慣</li> </ul>
7			
9	中間考査まで 7	・絵本製作	・子どもの年齢を考えながらオリジナル絵本製作
10			
11	期末考査まで 7	・被服生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>シェフエプロン作成（来年度調理実習で使用） ミシンの仕組みと使い方</li> </ul>
12			
1	学期末考査まで 8	・住生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全で快適な住空間を考える</li> <li>家族構成やライフステージに応じた住まいの計画</li> <li>間取りの計画（平面図の読み取り・住まいのデザイン）</li> <li>住宅と外部環境の関係</li> </ul>
2			
3			

担当者からのメッセージ	(授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
<p>《授業形態》クラスを前半・後半の二分割にして進める。クラス後半の生徒は上記10月までの内容を11月から学習し、上記11月からの内容を4月から学習する。</p> <p>《夏休みの課題》ホームプロジェクト・ボランティア活動・料理コンテスト・保育か高齢者調べ学習から選択。2学期の評価に盛り込む。</p> <p>1学期で盛りだくさんの内容です。積極的に取り組みで自立力をつけてほしいと願っています。</p>	